**フレイル克服プロジェクトのご紹介**

　当財団では県からの委託を受けて、平成28年度からフレイル克服プロジェクトに携わっています。今回の講習会では、そのプロジェクトの1つである「DOPPO」事業についてご紹介させていただきます。

独歩プロジェクト（DOPPO）とは？

現在、恒仁会 新潟南病院では、買い物歩行が出来ない、さらにはトイレ歩行が困難といった身体的虚弱（フレイル）に陥ってしまった患者さんを対象に、独歩（DOPPO）プロジェクトと題したリハビリテーション活動を展開しています。このプロジェクトにより患者さまの日常生活動作が改善するだけでなく、ご家族の介護負担が軽減した経験を積み重ねてきました。

これらがさらに社会全体の医療・介護負担の軽減へとつながることが出来れば、我が国がこれから直面する超高齢化への有力な対応策となるのではないか、と期待されています。

（新潟南病院HPより一部引用）

今回の講習会は、その「DOPPO」事業の中心的役割を担われている先生方の講演となりますので、是非とも講習会へ参加いただきますようお願いいたします。

椅子に座る人々

中程度の精度で自動的に生成された説明屋内, 人, 天井, 窓 が含まれている画像

自動的に生成された説明

（新潟南病院HPより一部引用）